

安全データシート

1 化学品及び会社情報

<製品名>	: 置型しなもん
<会社名>	: 株式会社アビオンコーポレーション
<住所>	: 東京都世田谷区野毛3-6-11
<担当部門>	: 管理部
<電話番号>	: 03-6432-3401
<FAX番号>	: 03-6432-3403
<緊急連絡先>	: 福岡工場（電話番号：0943-25-1500）

2 危険有害性の要約



<GHS分類>	: 急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（経皮）	区分5
	皮膚腐食性／刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分2
	皮膚感作性	区分1B
	特定標的臓器／全身毒性	区分2（神経系）
	水生環境急性有害性	区分2
	※記載がないものは「分類対象外」又は「分類できない」	

<注意書き>

危険性

: 飲み込むと有害。
皮膚に接触すると有害のおそれ。
皮膚刺激。
眼刺激。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
臓器（神経系）の障害のおそれ。
水生生物に毒性。

安全対策	: 使用前に取扱説明書を入手し、すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具を使用すること。 火気に注意。
応急処置	: 曝露または曝露の懸念がある場合、医師の診断、手当てをうけること。
廃棄	: 内容物、容器を都道府県知事／市町村の規則に従って、適切に廃棄すること。

3 組成及び成分情報

<単一製品・混合物の区別>	: 混合物
<当該製品の一般名称>	: 殺菌剤
<成分、及び含有量>	
[有効成分]	
化学名又は一般名	: (E)-3-フェニルプロペナル (シナムアルデヒド)
分子式 (分子量)	: C ₉ H ₈ O (132.16)
官報公示整理番号	: (3)-1148
CAS 番号	: 104-55-2
濃度又は濃度範囲	: 97%
[その他の成分]	
化学名又は一般名	: 酸化防止剤等
分子式 (分子量)	: —
官報公示整理番号	: —
CAS 番号	: —
濃度又は濃度範囲	: 3%

4 応急措置

<吸入した場合>	: 速やかに空気の新鮮な場所に移し、安静を保ち、呼吸を楽にさせる。身体に異変を感じた場合は、直ちに医師の手当てを受ける。
<皮膚に付着した場合>	: 直ちに汚染された衣服や靴などを脱がせ、付着部または接触部を大量の水と石鹼で皮膚を洗浄する。皮膚に異常がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。
<目に入った場合>	: 直ちに多量の流水で十分に洗眼し、眼科医の手当てを受ける。

<飲み込んだ場合> : 口をすすぎ、コップ 1~2 杯の水又は牛乳を飲ませて希釈する。無理に吐かせてはいけない。応急処置を施した後、速やかに医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

<適切な消火剤> : 粉末消火剤、泡、多量の水等。
<消火方法> : 消火作業は防毒マスクを着用し、風上から行う。一般的には消火剤や多量の水で消火作業を行う。

6 漏出時の措置

<人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 >
: 漏洩エリア内に立ち入る時は保護具を着用する。
密閉された場所に立ち入る時は、事前に換気を行う。
<環境に対する注意事項> : 河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。
<封じ込め及び浄化方法及び機材等>
: 密閉できる廃棄用の容器に回収する。漏出物を直接河川や下水に流してはならない。

7 取扱い及び保管上の注意

<取扱い上の注意事項> : ラベルをよく読み、記載以外に使用しない。
幼児の手の届くところには置かない。
容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加えるなどの取り扱いをしてはならない。
眼、皮膚、衣服に付けないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
<保管上の注意事項> : 直射日光を避け、なるべく冷涼な場所に密閉して保管する。

8 ばく露防止及び保護措置

<ばく露防止>
許容濃度（曝露限界値、生物学的曝露指標）
: 設定されていない。

<保護措置>

保護具

呼吸器の保護具 : 適切な保護マスクを着用すること。
手の保護具 : 適切な不浸透性手袋を着用すること。

眼の保護具	: 適切なゴーグル型保護メガネを着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な不浸透性作業衣を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

<物理状態>

外観等	: 黄色油状液体。シナモン様の刺激臭。
密度	: 1.05 (20℃)
引火点	: 129℃

10 安定性及び反応性

<安定性>	: 通常の条件下では安定。
<反応性>	: 空気中で酸化されやすい。

11 有害性情報

<急性毒性>

急性毒性 (経口)	: 雌ラット経口 LD ₅₀ 300mg/kg 以上 2000mg/kg 未満 (限界値 1000mg/kg) の為、区分 4 とした。
急性毒性 (経皮)	: ラット経皮 LD ₅₀ 雄 >2000mg/kg、雌 >2000mg/kg の為 区分 5 とした。

<刺激性>

皮膚刺激性	: ウサギの若齢成獣 (雄 3 匹) の無傷の皮膚に 0.5mL 塗布 し 4 時間曝露させた試験で、明確な紅斑がガーゼ除去 1 時間後の処理部位に認められたが 7 日後には完全に回復 した。ガーゼ除去 1 時間又は 24 時間後に軽度から重度の 浮腫が認められたが 7 日後には完全に回復した。 EC No.1272/2008 分類規定に従い、区分 2 とした。
眼刺激性	: ウサギの若齢成獣 (雄 3 匹) の眼に 0.1mL を点眼した試 験で、試験期間中観察された眼の反応は軽度から重度ま で認められたが完全に回復した。 EC No.1272/2008 分類規定に従い、区分 2 とした。

<感作性>	: 皮膚感作性試験結果より EC No.1272/2008 分類規定に 従い、区分 2 とした。
-------	---

<特定標的臓器/全身毒性>	: (単回曝露) 区分 1 (神経系) に分類される酸化防止剤を 1% 含むこと から区分 2 (神経系) とした。
---------------	--

12 環境影響情報

＜水生環境急性有害性＞ : 区分1に分類される酸化防止剤及び区分2に分類されるシナナムアルデヒドを含むことから加算法による分類を行い区分2とした。

13 廃棄上の注意

＜安全で環境上望ましい廃棄の方法＞
: 使用後に残った成分及び使用済み容器に付着した成分は河川、用水路、下水等の水系に廃棄しない。空容器等は圃場に放置せず、関係法令を厳守し、廃棄物処理業者に処理を委託する等により適切に行う。

14 輸送上の注意

＜輸送に関する国際規制によるコード及び分類＞
: 国連分類 該当しない。
包装、容器が破損しないよう、水濡れや乱暴な取扱いは避ける。

15 適用法令

＜農薬取締法＞ : 農林水産省登録 第24857号
＜労働安全衛生法＞ : 該当しない。
＜消防法＞ : 第四類 第三石油類（非水溶性）
＜船舶安全法＞ : 該当しない。
＜航空法＞ : 該当しない。

16 その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は提供情報であって、保証するものではありません。
